

えがお



歯科訪問診療を知っていますか？

4月より訪問診療が もっと利用しやすく

西東京生協歯科は、開院して今年で12年目を迎えました。当院では、開院当初から訪問診療に力を入れてきたのですが、4月からは、金曜日を除く平日は、2コースの訪問チームが在宅や施設で訪問診療を行うことになり、ますますご利用しやすくなります。

訪問は歯科医師、歯科衛生士、運転手の3人で行かれています。ポータブルユニットなどの機材を車に積み込み出発し、診療



自宅ベッドに仰向けの状態で診療している様子



訪問用ポータブルユニット

虫歯も入歯も歯周病治療にも使用できる
大活躍の医療機器です

室とほぼ同様の治療に対応しております。

訪問可能なのは診療所から16km圏内となっております。

現在は西東京、東久留米、清瀬、練馬、中野、新座にも伺っています。

歯科の訪問診療制度が始まってからしばらく経ちますが、

「歯医者さんが往診できるの？」

と未だに驚かれる方がいらつしやいます。

ぜひ多くの方に、訪問歯科診療について知っていただきたいです。

編集・発行
【回季刊紙】

西東京生協歯科
〒202-0001
西東京市
ひばりが丘
2-6-29

Tel :
042-439-0071
fax :
042-439-0085

診療内容
かかりつけ歯科医
小児歯科
訪問歯科
歯科口腔外科



えがおはこちらから
HPでも見られます!

そもそも

歯科の訪問診療とは

訪問歯科診療をご利用いただけるのは、疾患や障がい・高齢に伴い通院困難になった方です。

具体的には、介護認定を受けていたり、障害や難病の公費医療制度をご利用の方となります。

ご自身やご家族が訪問診療が利用できるかお知りになりたい方は窓口までお問合せください。



自宅の椅子に座っての診療

「足が不自由で歯医者には行けない」とあきらめてしまう方も少なくありません。

そんな時こそ、訪問診療の利用を検討してみてください。

せつしよくえんげきのう 接触嚥下機能への

アプローチ

訪問診療ならではの分野として摂食嚥下に関する治療があります。

2025年1月に「口腔内細菌カウンタ」という医療機器を導入しました。

この機器は、口腔内の唾液で、細菌数の測定が可能です。



口腔内細菌カウンタ

その結果から誤嚥性肺炎のリスクを判定し、口腔衛生指導に活用しています。

口腔ケアをがんばっていただくと検査結果に改善がみられるケースもあり、ご家族やご本人の毎日の口腔ケアへのモチベーション向上にもつながります。



やわらか食



嚥下をサポートする食品添加物

また、現在の口の状況に合った食形態になっているか、食事の時間がどの位かかっているかを確認し、取り組みやすいことから提案していきます。

必要な時は、外部の専門医の嚥下機能検査を受け、食事や生活の注意点を確認したり、リハビリメニューを検討することもあります。

超高齢社会をむかえ、生涯を通じてお口の健康に取組むことが、重要視されています。当院では、そうしたニーズに対応できるよう、外来から在宅へとスムーズに移行できる体制を整えています。訪問歯科診療について、気になることやご質問・ご相談などありましたら、西東京生協歯科へ遠慮なくご連絡ください。



(西東京生協歯科

・副所長・飯村みゆき)

※小平・東村山エリアは小平市にあるみその歯科が担当です。
電話：042・347・3680

新しい居場所・すずめテラスで生協活動をはじめよう

3月28日の西東京生協会館
すずめテラスオープン企画に
60名以上が参加しました。
4月19日13時〜は
すずめテラス内覧会開催！
来館者に歯ブラシのプレゼント



小平で活動するウクレレ「コスモス」班
豊富なレパートリーで楽しませてくれました



馬場専務
すずめテラスの説明



フォークダンス班
夢中になると目が回りそう…!



組合員・安齋さんによる落語
会場は笑いでいっぱい



猿度トレーナーのミニ体操
心身共にリラックス



健康吹き矢班
コロナで休んでたと思えない見事な腕前



桐谷往診運転手が娘さんと
ベーゴマ親子対決!



猪股事務長
唄と三線の演奏



村田西東京支部長
西都保健生協の紹介



健康マージャン班
やってみたいという声が続々



飯村副所長
事業所紹介

オープン企画の様子



迫力満点の「なもみ」
が乗客を楽しませます

に乗ってきました。
『こたつ列車』の車内は
大漁旗で飾られ、見るだけ
で元気が湧いてきます。
こたつ列車では、震災の時
どんな状況だったか語り
継ぐ活動もされていて、そ
の時間は、社内が少し暗く
なるのですが、次の瞬間に
「なもみ」が登場！
なもみは鬼のお面をつけ
乗客を順番に驚かせてくれ
ます。秋田のなまはげに似
ていますが、泣く子はいま

三陸鉄道 こたつ列車の旅



ほつとひと息のコーナー

東日本大震災から、3月11日
で15年。東北は大学の6年を過
ごした第2のふるさとであり、
ここ数年は震災日の前後に被災
地をおとずれています。
昨年の3月は、NHK連続テ
レビス小説の『あまちゃん』の舞
台になった右手県久慈市をおと
ずれました。甚大な被害を受け
た久慈市にとって三陸鉄道の再
開は被災地を励ました。
今回は、久慈〜宮古間を冬季
週末に運行しているこたつ列車



大漁旗で
彩られたこたつ列車

せんでした。逆に乗客みんなに
笑顔がこぼれ、車両がなごやか
であたたかな雰囲気になりました。
こうしたわずかな時間でも、
足を運び、地元の方と触れあい
過ごすことなら、自分にも続け
られるかなと感じています。
(西東京生協副所長・飯村みゆき)

2026年度の組合員限定セール ★ 西東京応援カードのお知らせ

新年度は隔月の奇数月に組合員限定セールを行います！

5-11月はコンクール 7-11月は歯ブラシセット 9-3月はホイップクレンズ



組合員価格900円
通常1100円



組合員価格950円
通常1130円



組合員価格1000円
通常1200円



診療代・歯ブラシなどのお買い物に利用いただけます
期間：4～8月の5か月間
対象：西東京市民のみなさん

※材料高騰でご案内の価格に変更が生じることもありますので、予めご了承ください